

## 「貸切バス料金」の値上げに伴う「辺野古貸切バス」の運行継続のための緊急カンパ要請

2023年11月20日 沖縄平和市民連絡会

「沖縄平和市民連絡会」は、「辺野古新基地阻止」の現場行動を支えるために、2017年5月より「島ぐるみ会議」や「オール沖縄・那覇の会」と協力して「辺野古貸切バス」の運行を毎日(土・日・休日は除く)続けてきました。経費は参加者(バス利用者車内カンパ)と県内外からの送迎カンパ、「辺野古基金」の支援で賄われています。コロナ禍で運行の一時中断を余儀なくされたこともありましたが、全国の辺野古新基地建設に反対する仲間の皆さんの物心両面のご支援があったおかげで続けることができたものと感謝しています。心から御礼を申し上げます。ありがとうございました。

ところが、このたび全国の地方運輸局及び沖縄総合事務局が出した「深刻化するドライバー不足の解消に向けて新しい貸し切りバスの運賃・料金」公示を受けて、バス会社は「貸切バスの料金」を大幅に改定(アップ)してきました。「運賃・料金見直し」内容は、「現在の運賃・料金は2014年に導入、それ以降人件費や燃料費等のコストは上昇していることから、これを運賃・料金に反映させ、貸切バス事業者の収入基盤の改善を図る」ため、新公示額は、「下限額をこれまでの上限額に近い金額にまで引き上げ、下限額での会社の自由裁量がなくなる」一方で、「上限額については、貸切バス事業者の創意工夫によって高付加価値なサービスも可能となるようにした」のです。

この大幅な値上げは、貸切バスの利用をセーブすることになりかねない大きさで、果たしてこのやり方が、会社の収益アップとなり、労働者の賃金改善を促すことになるのか、はなはだ疑問であり、中小事業者ばかりかわれわれにも大きな痛手となっています。

これまでのバス料金は、会社の裁量により時間帯による差もなく、辺野古、安和、塩川全て一律39,000円でしたが、改定料金は辺野古:9時発78,500円、7時発85,500円、安和:9時発83,500円、7時発92,000円、塩川:9時発83,500円と、倍以上・倍近い金額となっています。そのため、「平和市民連絡会」の2023年度(2023年4月~2024年3月)の運行費は、週5回、年間250回運行9,912,000円が、11月以降を改定料金で積算すると12,538,620円となり260万円ものアップです。まるまる1年間だと17,880,000円となり、到底やっていけません。私たちはバス会社と交渉・協議を重ねてきましたが、芳しい返事を得ることはかなわず、運行便数の削減で対処することとしました。11月から月曜日と木曜日の「貸切バス」を停止してきたところ、「何とか那覇からのバスの運行はできないか」との辺野古現場や県外からの参加者の声を受け、改善を図る事となりました。当面、暫定案として12月から当会所有の自家用車ステップ・ワゴン車(秋山号)の活用を計画しています。運転手、送迎担当者を除き定員5人です。ささやかな復活にすぎません。

以上、心苦しい限りではありますが、さらなる改善のための予算目標達成にみなさんの一層のご支援・ご協力のカンパを切にお願い申し上げます。

### 記

#### <2023年度「辺野古バス」運行の収支、11/20現在>(会計期間4/1~3/31)

・年間バス代金((月)(木)秋山号使用)

(支出)9,843,120円-11/20現在カンパ額(収入)7,045,578円=

過不足額(収支)-2,797,542円

・カンパ(収入)の内訳: ①送迎カンパ3,924,518円  
②バス利用者のカンパ1,321,060円  
③辺野古基金からのバス支援金1,800,000円

#### <2023年度年間当初予算額>

・バス代金(支出)9,912,000円

・カンパ額(収入):①送迎カンパ4,912,000円

②バス利用者のカンパ2,000,000円

③辺野古基金からのバス支援金3,000,000円

・カンパの宛先は、郵便振替で『(口座番号)01710-5-88511』『(加入者名)平和市民連絡会』  
『通信欄に辺野古行きカンパ』と記入してください。

・他金融機関からの振込用口座番号は一七九(イチナナキュウ)店(179)当座 0088511 です。

(カンパ連絡先):岡本( )、富里( )